身体状況						
身長	172・2 cm	視力	右	1.5 ( )		
体重 4月	58・6 kg		左	1.5 ( )		
体重 月	・ kg	う歯	処置歯	5 本		
体重 月	・ kg		未処置歯	1 本		
胸囲	83・0 cm	ツベルリンク反応	反応	21×18 ( )		
座高	93・0 cm		判定	陽性・疑陽性 陰性		
疾病その他	なし					
指導事項	6/30 虫歯処置完了					

全国平均体位（昭和四三年度）		身長 cm	体重 kg	胸囲 cm	座高 cm
12	男	146.2	37.9	70.6	78.7
	女	147.6	39.9	72.5	80.6
13	男	153.4	44.3	74.4	82.2
	女	151.4	44.3	75.7	82.8
14	男	159.7	48.8	78.4	85.7
	女	153.4	47.6	78.3	84.0
15	男	164.3	53.5	81.7	88.4
	女	154.7	49.8	80.0	84.8

学校長	阿佐見正一	学級担任	宮原卓造

保護者印	1	2	3

担任印	1	2	3

修了証

皆川勝

昭和30年9月7日生

中学校第3学年の課程を修了したことを証する

昭和46年3月15日

浦和市立白幡中学校長

阿佐見正一

昭和45年度

通知表

浦和市立白幡中学校

No. 20	第3学年A組
	皆川勝

No.……　　生徒名 皆川　勝

学習の記録

評価 / 学期	国語 評定	国語 観点 聞く	話す	読む	作文	書写	国語への関心意識		進歩の状況	社会 評定	社会 観点 社会事象についての思考	社会事象への関心	知識・理解	技能	社会的道徳的な判断		進歩の状況
1	5									5							
2	5									5							
学年	5									5							
特別事項																	

評価 / 学期	数学 評定	数学 観点 数量への関心	知識・理解	技能	直観・見通し	論理的な思考		進歩の状況	理科 評定	理科 観点 自然事象への関心	科学的な思考	実験・観察の技能	知識・理解	応用・創意		進歩の状況
1	5								4							
2	5								5							
学年	5								5							
特別事項																

評価 / 学期	音楽 評定	音楽 観点 歌を歌う	楽器を演奏する	創作する	鑑賞する	知識・理解	音楽への関心・態度		進歩の状況	美術 評定	美術 観点 絵をかく	彫塑を作る	デザインをする	鑑賞する	美術への関心・態度		進歩の状況
1	5									4							
2	4									4							
学年	5									4							
特別事項																	

評価 / 学期	保健体育 評定	保健体育 観点 健康安全への関心	運動の技能	公正・協力・責任などの態度	知識・理解		進歩の状況	技術・家庭 評定	技術・家庭 観点 知識・理解	技能	表現・創造	態度		進歩の状況
1	3							4						
2	3							4						
学年	3							4						
特別事項														

評価 / 学期	外国語(英)(時数) 評定	外国語(英)(時数) 観点 聞く	話す	読む	書く	外国語への関心・態度		進歩の状況	観点 評定	観点
1	5									
2	5									
学年	5									
特別事項										

特別教育活動の記録

前期本部役員
後期学級委員

行動の記録

項目 / 評価	生活習慣 基本的な	自主性	責任感	根気強さ	自省心	向上心	公正さ	指導性	協調性	同情心	公共心			積極性	情緒の安定
評定	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A			A	A
所見															

出欠状況

学期 / 項目	授業日数	忌引等の日数 出席停止および	欠席日数	出席日数	遅刻度数	早退度数	その他 欠席の理由
1	86			86			
2	94			94			
3	55			55			
計	235			235			

通信欄

*授業目でしかも
きぜんとした態度
ほんとに立派でした
がばってください。

評価について

(1) 学習の記録の評定は5段階をもつて記入します。5＝特にすぐれているもの、4＝すぐれているもの、3＝普通、2＝ややおくれているもの、1＝おくれているもの。観点欄は個人的な傾向、特質を示すもので、他の生徒との比較ではありませんから、評定の段階に関係なく、個人として特にすぐれている点に○、努力を要する点に×をつけます。

(2) 行動の記録の評定は、A・B・C・の3段階をもつて記入します。　A＝特にすぐれているもの、　B＝普通、　C＝特に指導を要するもの。所見は特に指導を要する事項について記入します。